



越谷市 手をつなぐ育成会 のこれから



① グループホームしゅしゅ開設

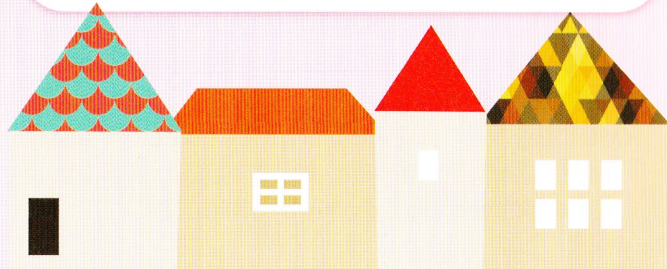
『悲願』のグループホーム第1号を2017年5月1日に開所いたしました。ご支援戴きました皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。

グループホームは、私たちの子どもたち、知的に障害を持ち、親亡き後ひとりで生きていられない子たちが集い、たくさんの方々の支援を受けて人生を送っていく大切な場所です。

障害は子どもたちには何の責任もありますが生まれながらに、その重い宿命を背負ってしまった子供たちのために、私たち親が生きている間にしてあげられる最後の一大イベントです。

私たちは、知的に障害がありホームを必要とする子供たちのために、まだまだ頑張ります。

どうぞ、これからもご支援をお願い致します。まだまだ、無理解や偏見はあります。でもその一方で、優しく励まし支援して下さる方々もいて渡る世間は鬼ばかりではないということを私たちに教えて下さいました。いつか、どんなさやかな形であってもご恩返しができればと思っています。育成会は、普通のおかあちゃんたちの集まりですが、障害のある子どもたちのために、努力していきたいと思ひます。



相談支援をしています

お子さんに障がいがあるとしても、誰のせいでもなく、ましてや生まれてきたお子さんには何の罪もありません。決して恥ずかしいことでもありません。障がいがあってもなくても、みんな同じように大切な命です。でも、涙が溢れてしかたない時もあります。そんな時は相談してください。話をするだけでも、気持ちは軽くなります。早期に発見し、早期に適切な支援をしていくことで、どの子もちゃんと成長します。一人で抱え込まないでください。孤独にならないでください。私たちがサポートします。これは勧誘ではありません。

育成会の会員であってもなくても、私たちは障がいのあるお子さんと、そのご家族を支援します。障がいがあっても、人として幸せになれるように育てていきましょう。

特定非営利活動法人 越谷市手をつなぐ育成会・友

♥ 障害福祉サービス事業所(生活介護)

◆ 千草園

〒343-0015 埼玉県越谷市花田4-8-16
TEL・FAX 048(971)7351

◆ 野の花

〒343-0825 埼玉県越谷市大成町1-119-1
TEL・FAX 048(988)6549

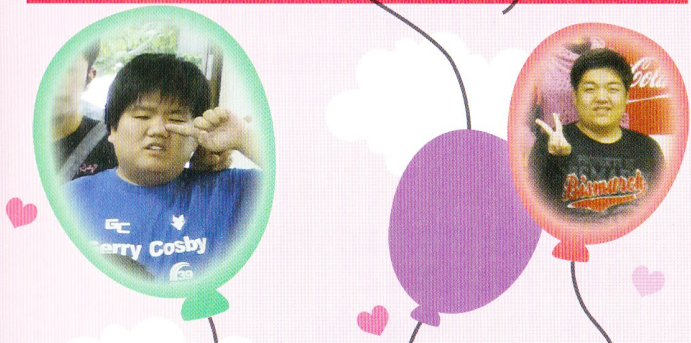
♥ 事務局(千草園内)

E-mail: kosi.ikusei@helen.ocn.ne.jp
H.P: <http://www.koshigayashi-ikuseikai.com>



越谷市 手をつなぐ育成会

特定非営利活動法人 越谷市手をつなぐ育成会・友



知的に障がいのある人とその家族が

人として『**幸せな人生**』を

送ることのできる

心豊かな社会づくりをめざして!





越谷市 手をつなぐ育成会の 沿革と目的

昭和27年に「全日本手をつなぐ育成会」が発足して以来、全国の市町村に会が設立され、翌28年に「埼玉県手をつなぐ育成会(平成26年4月1日公益社団法人に移行)」が誕生しました。

「越谷市手をつなぐ育成会」は、知的障がい・自閉症・ダウン症・身体障がいなど様々な障がいを併せ持つ障がい児・者の親の会として昭和47年に発足しました。以後、福祉をはじめ教育・医療・就労・権利擁護など多くの分野において、関係機関と連携をとりつつ、障がい児・者の家庭生活や社会生活の向上・福祉施策の推進のための活動を行っています。

育成会の全国的組織活動によって 見直された制度など

- ◆ 知的障害者医療費補助制度
- ◆ 知的障害者交通機関割引制度
(JR、私鉄各種、高速道路)
- ◆ 養護学校(現:特別支援学校)の義務教育化
- ◆ 障害基礎年金や在宅手当など各種手当の創設
- ◆ 「精神薄弱児(者)」という侮蔑的な呼称から、
「知的障がい児(者)」と改められました。

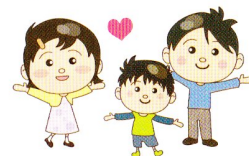


越谷市 手をつなぐ育成会の 歩み

- 昭和47.4.1 「越谷市手をつなぐ親の会」設立。
- 昭和62.4.1 デイクア施設親の会作業所を大成町に設立。
- 平成 4.4.1 デイクア施設千草園を上間久里に設立。
- 平成11.4.1 「越谷市手をつなぐ育成会」に名称変更。
- 平成12.5.1 「越谷市手をつなぐ育成会作業所」から「野の花」に名称変更。
- 平成18.4.1 法人格を取得し目的別に組織を二分化。
- ◎施設運営(デイクア施設)
- 特定非営利活動法人
越谷市手をつなぐ育成会・友
- ◎育成会活動
- 越谷市手をつなぐ育成会
- 平成21.4.1 自立支援法施行により両施設とも「地域活動支援センター」に体型移行。
- 平成24.4.1 総合支援法施行により両施設とも障害福祉サービス事業所(生活介護)に体型移行。千草園は花田に移転。

♥ 私たちの育成会の施設

市立の就労支援センターの基準に合わない障がいの重い人のための受け皿として2つの施設を運営しています。**重い障がいがあっても、人として幸せな人生を全うしてほしいという親の願いが、すべての活動の原動力です。「貧困な日常生活から豊かな経験値は決して得られない」ということを施設運営の理念としています。**



施設のお仕事

お菓子作り…クッキー、カップケーキ、ラスク
♪ 注文もお受けします。配達もします。♪

- ◆ 受 注 …………… 箱折り等
- ◆ 資源回収 …………… アルミ缶・新聞等の回収
- ◆ 手工芸品製作・販売 …………… ビーズ製品

施設の年間行事

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 4月 入所式、お花見、バーベキュー | 10月 ボランティア、フェスティバル参加 |
| 5月 運動会 | 11月 東京ディズニーランド |
| 6月 「ふれあいの日」参加 | 12月 クリスマス会 |
| 7月 プール実習 | 1月 成人を祝う会、新年会 |
| 8月 プール実習、川遊び、夏祭り | 2月 グループ別外出 |
| 9月 グループ別宿泊旅行(1泊2日) | 3月 全体宿泊旅行、お疲れ様会 |

特別企画:「個別外出」

誕生日に、本人と職員がマンツーマンで本人の希望する所へ外出します(テレビ局、温泉、プール、東京スカイツリー、買い物、映画鑑賞、などなど)

施設での支援

基本的生活習慣を体得できるよう支援します。施設に通うことで規則正しい生活のリズムを身につけます。

◆ **日常生活能力**を上げていく支援をします。たとえば、衣類の着脱、整理整頓、歯磨き、食事、買い物、食器洗い、掃除など。親亡き後もいろいろな人の支援を受けながら**生きていく力**を育みます。

◆ 集団生活の中で、いろいろな人と共に生きていく力を育みましょう。我慢すること、順番を守ること、譲ること、自分の意思を伝えること、みんな大事な力です。